

ウェブエージェントに聞く オーストラリア のイチオシ!

アラン

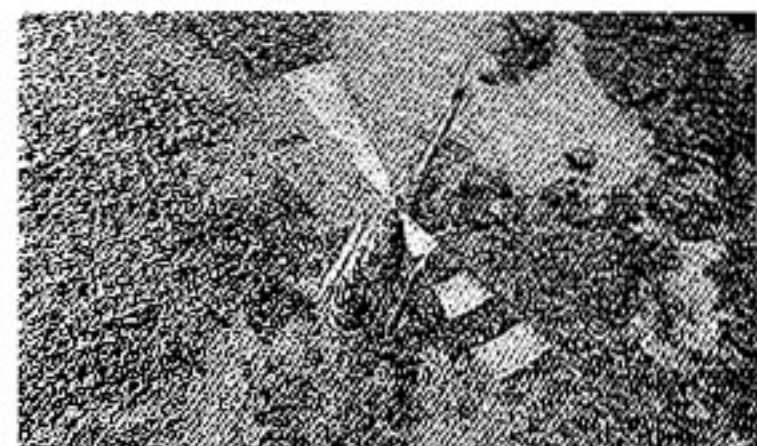
躍進! アクティビティ予約のアラン イチオシ! のウルル起爆剤にオーストラリアを活性

ネットで世界中のアクティビティを24時間予約できる、そんな画期的なビジネスを発案・定着させたアラン。今や世界中のアクティビティを網羅するネット予約ビジネスを確立し、その地位を不動のものとしている。現在、約800社との契約により、54カ国128都市、4814のアクティビティを提供、会員数は21万4553人(10月15日現在)ととてつもない規模に。しかし、「それでもアクティビティの数はまだ足りない」という同社代表取締役社長の荒木篤実氏に、ネット予約ビジネスの実情とオーストラリアへの展望について話を聞いた。

アクティビティ予約という ビジネス

同社は1991年の設立だが、「Alan1.net」を立ち上げたのは2004年のこと。そもそものきっかけは2000年に立ち上げたゴルフのネット予約だったが、インターネットでサービスを販売するという予約事業に手ごたえを感じ、旅行業に参入した。最初はハワイ、オーストラリア、パリからスタート。どの国も自分の足で訪れ、現地のツアー会社と直接交渉して国や地域を拡大していった。同時に、インターネットによるオペレーションの仕組みを巧みに創り上げ、口コミだけで業績を伸ばして今の膨大なアクティビティを取り扱う会社となったのだ。

同社の会員数は、毎年+50%の伸び率。昨年の13万人が今年20万人になり、来年は30万人になるとふんでいる。客層は30代が4割弱、20代が3割で、20~30代だけで7割を占めている。若者の旅行離れ、という業界の流れとは逆をいっているというわけだ。



©Sunlover Helicopters

グレート・バリア・リーフの魅力は上空から眺めてこそ

また、アランといえばハワイのイメージだが、近年はそれも大きく変わってきた。「アメリカやヨーロッパへとエリアを拡大した翌年、2007年以降の伸びが大きい。特にヨーロッパは、現地のアクティビティ予約というサービスが求められていたのだと実感している」と荒木氏。今後は、オーストラリアを含む全方面において、取り扱い数を増やしていく構えだ。

ウルルから オーストラリアを変えていく

勢い良く伸びている同社だが、オーストラリアはどうだろうか。予約数の平均は前年比+40%だが、オーストラリア単独では+10%弱。春以降は回復に向かっていくというが、国別では納得できない結果となっている。

同社では「オーストラリアは開拓不足」と反省しつつも、業界全体のオーストラリアの売り方に問題があるのではないかと考えている。かつて同社が行ったアンケートによると、オーストラリアはリピート希望率が高いにもかかわらず、実際にはリピートされていない。ケアンズへ行ったら次はエアーズ・ロックへと思っても、実際には行っていないのが実情だ。

それはなぜか。「高いからでしょう。実際にウルルは格安のエアチケットとキャンプという方法でも行くことができるし楽しめる。それを教えないから旅行者が動かない」。同社では今後、まずウルルからオーストラリアを変えていきたい意向。そのために、格安航空券の情報提供や宿泊予約のシステムを準備しており、旅行者に「なんだ、行けるん



©Voyages

キャンプでウルルを満喫するの一案

だ!」と思ってもらうことから始めたいという。来年のオーストラリアの予約数は、+15%が目標だ。

ワイルドでアーバンな オーストラリア

オーストラリアのお勧めアクティビティを挙げるなら、イチオシのウルルはもちろん、無人島でのシュノーケルやフレーザー島1泊2日など、「オーストラリアの壮大さを肌で感じられるものが多い」と荒木氏。例えば、グレート・バリア・リーフの美しさを実感するなら、潜るか上空から見るのが一番であり、アウトリーフへ船とヘリコプターの組み合わせで行くツアーがお勧めという。「オプションツアーとしては高いが、それだけの価値がある」と語気を強めるのは、荒木氏本人も経験済みだからだ。

シドニーでは、カフェ巡りのようなツアーを考

案中。「オーストラリアのテーマは、ワイルドでアーバンだと思っている」という荒木氏ならではのアイデアで、今後ヨーロッパの雰囲気を持ったアーバンな都市として、ゴールドコースト、シドニー、メルボルン、パースをフューチャーしていきたいと話す。

また、メルボルンではグレート・オーシャン・ロードのツアーでiPodによる解説を取り入れたところ好評を得た。なかにはガイドの解説を不要と思う旅行者もいることがわ

かったというわけだ。10~3月は、果たして売れるのか?という未知のアクティビティを試す時期。「夏は定番商品をどんと販売するが、10~3月はいろいろな冒険ができる時期。模索しながら面白いアクティビティを仕掛けていきたい」と話している。



http://www.alan1.net/